

2011年(平成23年)2月16日

横須賀市議会議員 藤野 英明 様

特定非営利活動法人 アンガージュマン・よこすか
理事長 滝田 衛



日ごろより、本法人へのご理解とご支援を頂き厚く感謝申し上げます。

本法人は、不登校・ひきこもり親の会から12年、フリースペース・学習支援・就労支援・相談事業等を始めて8年が経過しました。

本市は、ご案内の通り小中学生不登校は619人(2009年)で出現率では全国一です。また、ひきこもり若者の推計では5000人～6000人(青少年課 2007年)を数えています。本法人の事業展開では、本市の経済状況や市民力を考えると、当事者及び家族の力量に解決がゆだねられ、将来の展望が持てない状況にあると感じております。

本法人では年間120人あまりの子ども・若者を支援し、相談は年間300件を越え、親の会も年間300人以上が集まります。

さて、昨年2010年4月1日に施行された、子ども・若者支援推進法(内閣府)に基づき、神奈川県と横浜市では地域協議会を立ち上げ、行政と民間が一体となった子ども・若者支援を進めております。

そこで、本市におきましても、行政と市民が協働して不登校やひきこもりの子ども・若者支援を進めていただきたいと思います。以下のお願いと本法人の活動に一層のご理解を頂きたく、お願い申し上げます。

記

1. 横須賀市における子ども若者支援協議会(仮称)の設立
2. 不登校・ひきこもりの子ども・若者と家族への経済的支援

※別紙資料をご参照ください

なお、上記協議会(仮称)の設立へ向け、本法人は10日間の宣伝活動を行います。それに先立ち、3月1日(火)午後2時にプレスリリースを行います。

以上

連絡先 住所：上町2-4 Tel/Fax：046-801-7881、7882
メール：engagement@angelicsmile.com
HP：<http://engagement.angelicsmile.com/>

関係者各位

プレスリリースのご案内

立春を迎えましたが、まだまだ寒い日が続きます。関係者各位に置かれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、本法人は子ども・若者支援推進法の法的措置を求め、横須賀市における地域協議会の結成を訴えます。同時に、不登校・ひきこもりの子ども・若者・その家族への経済的な支援を要望します。具体的には横須賀市民の皆様へ直接語りかける、駅頭宣伝の方法を取ります。それに先立ちまして、下記の通り、プレスリリースを関係者各位へご案内させていただきます。ご理解とご支援を宜しくお願い申し上げます。別紙お読みいただければ幸いです。

特定非営利活動法人 アンガージュマン・よこすか
理事長 滝田 衛

記

プレスリリース実施について

日時 2011年3月1日(火)午後2時～3時
場所 harucafe(はるかふえ はるかぜ書店内 上町病院入り口)
内容 1. 子ども・若者支援推進法の理解と地域協議会設立について
2. 不登校・ひきこもり及びその家族への経済的支援について
3. 若者が語る「ひきこもりから自立事業へ」
4. 親が語る「不登校・ひきこもりの実態」
5. 街頭宣伝への理解
責任 特定非営利活動法人 アンガージュマン・よこすか
理事長 滝田 衛
住所：横須賀市上町2-4 Tel：046-801-7881/7882

以上

コースで
ばい



すかには 2004年に設立しました。

呼ばれている
気と笑顔を取り戻し、
することです。

もや若者の個性を尊重します。
時間と場所を提供するのみ。
ら「行動したい」と感じた時、
のです。

発的な行動こそ、
会参加につながると考えます。

ンゲージマンを手にしてほしい
それがスタッフの思いです。

理事長 滝田 衛



京急横須賀中央駅より徒歩10分
JR横須賀駅より京急バス「税務署経由衣笠方面行」8分、
文化会館前下車、すぐ左

住 所 〒238-0017 神奈川県横須賀市上町2-4
T E L 046-801-7881 F A X 046-801-7881
M a i l engagement@angelicsmile.com
U R L <http://engagement.angelicsmile.com/>
受付時間 10:00~18:00(土・日・祝日を除く)

アンゲージマン・よこすか

検索



自分らしい生き方を
手に入れる場所



NPO法人 アンゲージマン・よこすか Engagemant
yokosuka

ひきこもりは誰にでも…

ここ横須賀の街は全国平均と比べた場合に、
ひきこもり・不登校をしている子どもの割合が、
約2倍であるというデータがあります。

「私のせいで…」と両親が嘆いているだけでは
状況は何も変わりません。
子どもが変わるきっかけをつくる必要があります。

そのきっかけが、
ここアンゲージマン・よこすかにはあります。

●子どもの安心は両親の安定●

お互いの子どものことや今悩んでいること。
嬉しかったことなどを語り合い、聞き合う
相互支援の場です。みなさんのお話を聞く
だけでも構いません。お茶でも飲みながら、
ホッとする空気に触れませんか…。

●未来●

定例会：毎月第2日曜日
14:00~17:00
年会費：無料

●ウィル●

定例会：毎月第2日曜日
14:00~17:00
年会費：5,000円(1家族)

●DAD●

定例会：毎月第2日曜日
14:00~17:00
年会費：5,000円(1家族)



アンガージュマン・よこすかについて

柔軟なプログラムで 社会参加をサポート

アンガージュマン・よこすかでは、4つのプログラムを軸に子どもたちの社会参加を目指しています。相談・カウンセリング、フリースペース、学習サポート、就労支援です。フリースペースで本を読んでいた子どもが、勉強しなくなったら学習スペースに移ればいいし、学習に飽きたらフリースペースでリラックスすれば

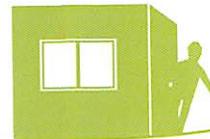
いい。働きたいという意思・意欲が芽生えたら、就労研修への参加もできます。多くの利用者は口をそろえてこう言います。「アンガージュマン・よこすかには『自由』がある」と。

初回の相談は無料です。
お気軽にご連絡ください。
見学も随時どうぞ。



あばうと

家から出る きっかけづくりを



畳の上でリラックスをしながら、テレビを見たりゲームをしたりマンガを読んだり。フリースペースは自由な空間です。フリースペースに求めるものは「きっかけ」。家族としか交流のなかった子どもが、他人とコミュニケーションを取るのたやすいことではありません。スタッフが「あれをやれ、これをやれ」と強制的では、そこそ子どもは再び殻に閉じこもります。



自由な空間、時間、仲間だけが力になるのです。——家から出るきっかけを。フリースペース「あばうと」の役目です。



ネクスト

子どもを中心に おいた学習

不登校の子どもを持つ多くのご両親が持つ悩み、それは「勉強の遅れ」です。学校に無理やり行かせるのは…。でも、勉強をしておかなければ将来が不安。そのような現場の声を聞き、学習スペース「ネクスト」を立ち上げました。ネクストの学習スタイルは、一人ひとりの子どもに合った

マンツーマンの支援。不登校や発達障害など、さまざまな課題をもった子どもたちに勉強を教えています。



就労支援

働くことは 人と関わること

私たちは「はるかぜ書店」という本屋を運営しています。上町商店街内という立地を生かし、商店街で仕事をする楽しさと他人に触れる経験を積むのです。書店で販売スタッフを担当するほか、商店街のイベントや企画に携わったり。また、山形の農家集団がつくる商品を売ってみたいと…。



就労
商店
マン
就労